

2000種類の 独自ブランド 工業用オイル



佐藤特殊製油株式会社

年間1000種類の
工業用オイル
確かな満足を1200社に

「かゆいところに手が届く」佐藤特殊製油が作り出す工業用オイルは、まさにそんな満足感があるという。同社の金属加工油剤と潤滑油剤・グリースは、顧客のニーズに合わせてすべてオーダーメイドされる。毎年100種類を改良や新規開発で生み出し、年間の取り扱いは1200社・1000種を超える。長年の蓄積で、所有する独自ブランドの油剤は2000種類以上にもなる。これほどに多くの種類があるのは、同社ならではのこだわりがあるからだ。開発には、素材、使用設備や工具、外部環境、用途のすべての条件を考慮する。

例えば、最近では製品の軽量化に伴い、アルミやマグネシウムを使用するケースが多い。特殊鋼等素材の幅が広がっているが、それらに応じて防錆性や抗菌性を持つ油剤開発を行っているのだ。また、加工も素材によっ

て様々。「削る」、「穴をあける」という切削加工、「打ち抜く」、「曲げる」、「絞る」といった塑性加工等、使用設備や工具に応じた油剤を提供している。その結果、金型や工具の寿命が伸び、生産性も向上するという。それらに加えてさらに外部環境も考慮しなければならぬ。マイナス50℃の低温から270℃の高温まで、それぞれの環境に適した油剤を作り出している。

用途も幅広く、自動車部品、IT関連の精密部品、鉄道、工業用機械等数えればきりが無い。他にも、目的に応じ水溶性や不水溶性の油剤を開発し、特殊潤滑油も豊富にあるのが強みなのだ。

「どんなに高性能な機械も、油剤がないと滑らかに動きません。そのため、素材や使用目的に合った油剤が必要です。適切な油剤を選ぶことによって、機械の寿命や製品の性能、職場環境まで違ってきます。当社では、油剤は消耗品ではなく、重要構成部品の一つだと考えています」という佐藤和彦社長の言葉には、ものづくりの土台を支える責任感と自信がみなぎっている。

オーダーメイドの油剤作りは 顧客の現場から

改良や開発は、常に現場から生まれる。「長持ちする油剤がほしい」、「作業員の手荒れがひどいので無害なものしてほしい」、「臭いが気になる」、「洗い落とせる油剤はないのか」、現場の不満や困りごとはすべて次の製品に活かされている。同社の従業員

の3分の1を占める化学系の技術員も、決して研究室にこもっていない。次々と顧客の下に向向いては、細かいニーズを聞き出している。

「聞き出して提案、またやり直す。トライ&エラーの繰り返しですよ」と笑う佐藤社長だが、「ニーズがあればやってみる」という姿勢を貫いているのだ。決してギブアップしない強い意思が、これほどまでに多くの油剤開発に至ったのだろう。「海外ではまだ油剤を扱う企業は少ない。私たちの出番です」。今後は海外展開にも乗り出すという。

主な事業内容

特殊潤滑油剤・
金属加工油剤・
特殊加工油剤・
特殊グリース・
その他工業用化
品の製造・販売



佐藤和彦さん
代表取締役社長

佐藤特殊製油株式会社

Company
Profile

住所 / 〒536-0002
大阪府大阪市城東区今福東1-4-17
創業 / 昭和3年3月
設立 / 昭和24年2月
資本金 / 4,228万円
従業員 / 50名 (平成21年1月現在)
TEL / 06-6932-2451
FAX / 06-6932-1414

ISO 9001
ISO 14001

大阪
20

<http://www.satooil.co.jp/>